



演劇ワークショップ

6月19日(水)に芸術文化観光専門職大学の学長で劇作家の平田オリザ先生にお越しいただき、1年生全員で演劇ワークショップを行いました。「ライフスキル」の授業の一環として、コミュニケーション能力を伸ばすことを目的に毎年、実施しています。

平田先生はコミュニケーション能力というものはほとんどの人が既に持っている、大切なのは必要な場面でそれを使えるかどうかだと言われます。

前半には体を使って他者とのコミュニケーションを楽しみ、人によって物事の捉え方が異なることを体感するメニューに取り組みました。後半は平田先生オリジナルの台本を使って、生徒たち自身が配役を考え、自分達で役柄の設定を工夫したり、セリフを変えたりしました。そして、最後には全員の前で発表を行い、演劇づくりと表現することを楽しみました。

今回の演劇ワークショップを通じて、表現することの楽しさや難しさを感じることができました。また、人によって物事の捉え方が異なり、それを理解し合うことがコミュニケーションなのだと学ぶことができました。

久美浜学園では9月の文化祭で全クラスが演劇に取り組みます。1年生は今回、学んだことをクラスの演劇に活かしてくれと思います。



期末考査

6月28日(金)～7月3日(水)の4日間、1学期期末考査が行われました。ほとんどのクラスが中間テストの時より科目数が増えたことから、少しでも早い時期からテスト勉強を始めることが望まれました。学習内容を振り返った上で、確認したい内容や、理解するのが難しい内容などについて、教科担当の先生のもとを訪ねて個別に教えてもらいながら、万全の状態テストに臨んでいました。



サバイバル体験～飯盒炊さん～

「ライフスキル」の授業において1年生全員で飯盒炊さんを行いました。炊飯器以外でお米を炊くのは初めてという生徒が大半でしたが、教員はあえてお米を炊く手順を必要最低限しか伝えませんでした。持参したお米とカレー等を何としても美味しく食べるために生徒たちはとても真剣に炊飯に取り組んでいました。失敗もしながらでしたが仲間と協働し、全班がお米を炊くことができました。

1. 薪を割る



薪を割る係とお米を磨ぐ係に分かれて作業を開始!

2. 火をつける



どのようにすれば火がつきやすいのか考えながら火起こしをします。

3. 調理



班ごとに焼きたい具材を持ち寄り、お肉やマッシュマロを焼きました。

4. いただきます!



みんなで分けて、仲良く食べました!

僕らのリアル

アニメーションデザイナーになりたい!!

(網野中) 3年 小石原 悠真

夢のきっかけは?

初めは、イラストを描きたかったが、違う分野のアニメーションや、ライブ2DとCGを学びたくなったから。

なぜ、途中で変わったの?

イラストを動かして、たくさんの人を笑顔にしたい!

入試に向けて何してる?

専門学校のホームページを見たり、学生の作品を見ている。

他にしていることは?

面談に向けて、志望動機を作成しています。



アグリサイエンス科通信

意見発表会

6月上旬、校内意見発表会を行ないました！

入賞できるように
最善を尽くします！
3年 田中さん

2年連続で学校代表
となりました。
今回は入賞できるよ
う頑張りたいです！
2年 安達さん



意見発表とは、日本全国の農業関連学科で学ぶ高校生が、身近な問題や将来の問題について抱負や意見を交換し、学校農業クラブ員の3大目標（科学性、社会性、指導性）を高めるとともに、主体的に問題を解決する能力と態度を養うことを目的としています。

発表会では、農業学習を通じての経験や将来の夢、食料の重要性、食料廃棄の問題など、多岐に渡り、自分の思いを発表しました。学年が上がるにつれて実体験を踏まえた考えや思いが語られ、聴衆に伝えました。田中 優菜さん（3年・久美浜中）・安達 あかねさん（2年・久美浜中）が本校を代表して、7月24日（水）にガレリア亀岡で開催される京都府学校農業クラブ連盟大会に出場します。

わくわくKitchen

6月13日（木）、紫野和久傳さんから講師をお招きし、食品コースの2・3年生が、わくわくKitchenを行ないました。令和3年度から年間6回程度行っており、生徒たちが楽しみにしている取組です。和風エビチリをメインとした3品の調理法や盛り付け方法など、プロの視点から食品製造を行う上での心構えや、基本的な技術を教えていただきました。



スイーツ講習会

6月20日（木）、大槻菓舗さんに講師をしていただき、食品コースの2・3年生が、スイーツ講習会を行いました。令和元年度から、継続して行われて

いる取組です。
今回は「水無月」の加工実習を行ないました。楽しく加工実習をすることで和菓子に興味を持ち、また和菓子についての基礎知識も教えていただきました。次回の講習会も楽しみにしており、生徒たちが次回の内容の検討をしています。



お知らせ

ぜひ来てください!!

緑風マーケット
7月16日（火）14:45～15:30
販売・・・とうもろこし・プリン・ドーナツ
場所・・・海部Kitchen（旧海部小学校）



生徒が販売
します！

※写真は昨年度のものです。

みらいクリエイト科通信

1年生バーチャルツアー

大学生とオンライン交流!

6月21日（金）、みらいクリエイト科1年生10名が、立教大学で司書教諭をめざす大学生の授業に参加しZoomを用いて発表と交流を行いました。この取り組みは、図書館情報サイトで本学舎図書館を知った大学生からの「学校図書館を紹介するバーチャルツアーをやってほしい」という要望に、生徒たちが「やりたい!」と応じたことで実現しました。短い準備期間ではありましたが、廊下の図書コーナーから図書館の隅々まで、全体の進行係となった町田蕾さん（1年・久美浜中）を中心に、配信の撮影係、各コーナーの紹介係などの役割をクラス全員で分担し、見事に20分のプレゼンをやり遂げました。



協力できた！

楽しかった！

またやりたい！

大学生への質問が
ためになった！



交流した大学生からは「高校生が高校生らしくて、でもきちんと準備されたプレゼンで素晴らしかった」などの感想をいただきました。また、「ぜひ来年度以降もまたバーチャル・ツアーをしてほしい」と、期待する声があがっていました。

勉強をするとき、だれかに教えるつもりで学ぶことは、着実な理解につながり、特に歴史などの学習に有効だと言われています。今回、大学生に紹介するために勉強した学校図書館活用法は、今後生徒たちの3年間の学校生活において役に立つことでしょう。

普通科としての学び

言葉に込められた心情を
読み解く授業

言語文化では、近代小説や古文、漢文から、言語感覚を磨き、自分の思いや考えを深め、伝え合う力を高める事を目標として、学習を進めています。今回の授業では『とんかつ』という近代小説を題材とし、言葉に込められた登場人物の心情を読み解く言語活動を行いました。生徒たちは、文章を通して登場人物の心情を捉え、それを言葉で表現する工夫を凝らしています。

また、グループワークを通して考えを深めることで、周りの人たちと協働する力を身につけています。このような学習を積み重ねていくことで、これからの社会に求められる力を伸ばすことを目指しています。

（国語科 城元 裕生也 教諭）

